

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年9月19日

評価対象年度：平成19年度				管理	3-8-1-12
事務事業名 移動支援給付事業				部等名	生活福祉部
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	課等名	保健福祉課
	一般	01-030102006	細々目名	地域生活支援事業	社会福祉係
政策体系	基本目標	3	共に支えあうやさしいまちづくり		
	施策	8	障がい者保健・医療・福祉対策の充実		
	基本事業名	1	障害者の自立支援		

事業概要 実施内容	屋外での移動が困難な障害のある人について、外出のための支援を行った登録事業所へ助成 移動支援に係る給付				
根拠法令等	・障害者自立支援法・本宮市障害者地域生活支援事業に関する条例		事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業	
			評価区分	<input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価	

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定 (年度 ~ 年度)			
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役務費	円	18 備品購入費	円
	8 報償費	円	13 委託料	円	20 扶助費	6,973,581 円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	円	合計	6,973,581 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象 (誰を、何を)		障がい者	
手段 (事業の具体的な内容、手順等)	活動指標名・式 (アウトプット)	活動の大きさを表す指標	
外出時の円滑な移動を支援	指標 (1) 名称 利用者	式	
	指標 (2) 名称 延利用時間数	式	
意図 (対象を、どのような状態にしたいのか)	成果指標名・式 (アウトカム)	意図の達成度を表す指標	
外出、移動ができ、自立した生活や社会参加を促す。	指標 (1) 名称 給付費総額	式	
	指標 (2) 名称	式	
事務事業を実施 (意図を実現) することで、施策にどのように貢献していますか			
障がい者の自立生活と社会参加が可能となる。			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度 (実績)	年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)	年度 (最終目標)
指標	活動指標 (1)	人			28	30	
	活動指標 (2)	時間			2,772	2,970	
	成果指標 (1)	千円			6,974	8,982	
	成果指標 (2)						
投入量	事業費	財源内訳	千円				
		国・県支出金	千円			5,230	6,736
		地方債	千円				
		その他	千円				
	一般財源	千円			1,744	2,246	
	事業費計 (A)	千円			6,974	8,982	
	職員数	人			0.3	0.3	
人件費	人件費平均額 (年)	千円			8,373	8,373	
	人件費計 (B)	千円			2,512	2,512	
	総事業費 (A+B)	千円			9,486	11,494	

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか?
障害者自立支援法が施行され市が実施する事業となった。
この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?
必要なときに移動支援が受けられない。

2. 事務事業の評価 (Check)

[目的妥当性評価]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
余暇利用と社会参加ができる。	制度上市が行う事業である。	外出時の移動支援や社会参加を促すため妥当である。
[有効性評価]		
成果の向上余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
必要ときにいつでも利用できるようにする。	余暇利用の為の外出や社会参加の為の外出が出来なくなる。	類似事業はない。
[効率性評価]		[公平性評価]
事業費の削減余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
利用単価の見直し。	他業務と兼務している。	利用者負担が定められている。

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	(2) 全体総括 (振り返り、反省点) 利用者が固定化している傾向にある。																					
(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	(5) 改革・改善による期待成果 廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(4) 改革改善案の概要 必要ときにいつでも利用できるように事業所に要請する。単価の見直しをする。																						
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策 随時の利用者に対応できるための、事業者の人員の配置、車の配置が困難。年間を通した利用者の掘り起こしが必要になる。																						

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	(2) 評価結果の根拠と理由																					
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	(4) 改革・改善による期待成果 廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																						